

徳島県観光振興基本計画（第2期）案（概要）

1 趣旨

- 「徳島県観光振興基本計画」（平成22年度～平成26年度）に基づく取組みの成果や社会経済情勢を踏まえ、「効果の高いところに重点的に打つ」形で施策を展開し、観光入込客及び宿泊者の増加により、本県経済の活性化に繋げる。

2 計画期間

- 平成27年度から平成30年度までの4年間

3 新計画のポイント

- 7つの「基本方針」をベースラインに3つの「核となる重点施策」を強力に展開することにより、観光誘客を促進

3つの「核となる重点施策」

(1) 観光目的客の取り込み～個人旅行の誘客促進～

- ①誘客コンテンツの整備 … キャンペーンの展開、旅行プランの作成、イベントの展開、食の名物の創造
- ②効果的な情報発信 … メディアを活用し、旅行愛好者に「直接届く」魅力発信、重点発地でのプロモーション
- ③旅行商品の造成促進 … 旅行会社への営業強化、着地型旅行商品の造成促進

(2) ビジネス目的客の取り込み

- ①コンベンション誘致の促進 … 千人規模大会の重点的な誘致

(3) 「訪日外国人2000万人時代」に向けた取組み

- ①国、地域の特性に合わせた誘客の推進 … 観光プロモーションの実施
- ②効果的な情報発信 … SNSの活用
- ③MICEの誘致 … インセンティブ旅行等の誘致
- ④ニューツーリズムの推進 … 遍路、マチ★アソビ、とくしまマラソンの活用
- ⑤受入環境の整備 … 多言語表記の推進

7つの「基本方針」

- ①将来の観光を担う人材の育成
- ②「阿波とくしま」の魅力あふれる観光地づくり
- ③新たな観光旅行の開拓と滞在型観光の推進
- ④情報発信の強化による「観光とくしまブランド」の確立
- ⑤国際観光の推進
- ⑥広域観光の推進
- ⑦「阿波とくしま」らしいにぎわいの創出

4 主な数値目標

- (1) 延べ宿泊者数
226万人（H25） → 280万人（H30）
- (2) 外国人延べ宿泊者数
32千人（H25） → 80千人（H30）
- (3) コンベンション参加者数（中四国規模以上）
96千人（H25） → 130千人（H30）